２０２６年１１月の知っていた方が良い情報（月刊）第６３号

１．【２０２６年１０月の国内新車販売台数について】（前年比プラス表示）

国内新車販売台数は、前年比3．4%減と7カ月ぶりに減少〈381,756 台〉

順位	ブランド	１０月	1～１０月累計	順位	ブランド	１０月	１～１０月累計
1	トヨタ	121,746(▲６%)	1,128,193（５%）	8	三菱	8,146(2%)	107,589（９%）
2	スズキ	61,104(▲５%)	612,238（▲１%）	9	レクサス	7,920(▲１%)	69,885(▲６%)
3	ホンダ	51,340(５%)	528,768（１%）	１０	いすゞ	5,845(２%)	61,921(▲１%)
4	ダイハツ	48,466（▲19%）	451,627(０%)	１１	日　野	3,097(22%)	32,591(12%)
5	日産	29,199(５%)	355,515(３%)	１２	三菱ふそう	2,909(▲１%)	31,223(19%)
6	スバル	12,182(45%)	91,012(▲４%)	１３	Ｕ　Ｄ	906(▲12%)	10,054▲１%）
7	マツダ	10,506(▲２%)	126,378(▲１%)		総市場計	381,756▲3%）	3,927,177（２%）
					１３社中７社が前年クリア（５４%）		

※1. 新商品が少ない軽自動車が落ち込みました（唯一日産が13%）　2. トヨタの新車納期の長さで他社へ移行

10月の新車ランキング→1位ヤリス、2位 N-box、3位スペーシア、4位タント、5位ムーブ

２．【１０月度の EV 新車販売比率 4.6%と過去最高】

①前年同月比 2.5 倍 14,644 台の登録があった
②理由として今年の12月で「CEV 補助金」が一旦終了するため12月迄、駆け込みが続く模様
③売り上げ構成比は、「HV89%」「PHV3%」「EV8%」「FCV0.2%」となっています

３．【オートバックスセブン、整備工場の戦略と支援】

①整備事業者の M&A で成長機会の提供を始めた
②併走して経営分野、人員基盤を進める

４．【トヨタ、ウェイモの無人タクシーを生産開始】

①国内での運行は2027年にbZ4Xベースに右ハンドル車を地域に順次展開
②手始めとして都内で段階的に100台規模でスタートさせる模様
③運賃は GO とウェイモの両方のアプリで予約や運賃決済を行う（運賃は有人と同価格）日本交通
④仕組みはスキャナー、カメラ、レーダー、高精度マップ、制御の一部には人工知能が使われる
※日産、ウェイブも2026年後期に試験運転を予定（緑 N 取得）している
※中国メーカーのポニーは、日本の複数地域で自動運転タクシーを MK と検討（運転実績1億㌔）



２０２６年１１月、日刊自動車新聞記事、アフターマーケット別紙引用